



新年明けましておめでとうございます

令和3年がスタートしました。ご家庭では、希望あふれる新年を迎えられたこと、お喜び申し上げます。さらなる飛躍の年になりますよう心より願っております。

もともと十二支は植物が循環する様子を表しているものと言われます。丑は十二支の2番目で、子年に蒔いた種が芽を出して成長する時期とされています。そのため、丑年には、先を急がず目の前をを着実に進めることが将来の成功につながっていくといわれています。丑年の今年は、一つ一つ、丁寧に指導することの大切さを再確認して、指導を行っていきます。今年も引き続き、ご支援・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

にじいろ遊び 楽しかったよ

運営委員会の子ども達を中心に、学年を超えて一緒に遊ぶことで、さらに仲良くなるきっかけにしたい、という思いで、にじいろ遊びを行いました。コロナ禍でもできる遊びを運営委員会の子ども達が話し合い、今年度は、「けいどろ」となりました。



6年生が「オ二」になり、下級生を追いかけま

す。遊びの中で、6年生だけでなく上級生が、下級生を気遣った動きが多くありました。特に今年は、異学年の交流が制限されていたので、子ども達は、学年が違う友達と一緒に活動することに新鮮さを感じていたようで、大休憩の間、しっかり身体を動かし、楽しそうに運動場を駆け回っていました。

活動中、安全を見守っていた体育・安全委員会や、今回の企画をした運営委員会の皆さん、素敵な行事を支えてくれて、ありがとうございました。



戸坂美術館

12月は、校内図画鑑賞月間でした。各学年がそれぞれに、時間をかけて取り組んだ作品が、廊下・階段に貼り出されていました。構図に、配色に、塗り方に工夫を重ねた作品です。

本校では、全クラス、図画工作の時間を使って、校内に貼り出されている作品を鑑賞します。低学年は、担任と一

緒に校内を歩いて上級生の作品を鑑賞します。高学年になると、それぞれが自由に移動し、自分の鑑賞したい作品を、じっくり時間をかけて鑑賞します。

鑑賞する時は授業時間なので、どの学年も無言で移動している姿に、成長を感じます。

おもちゃ教室 交流しました

12月11日（金）に、「おもちゃ教室」を行いました。2年生が先生になり、1年生におもちゃの遊び方を教える活動でした。今年は、一クラスずつ、空き教室やろうかも使い、大きな空間で実施しました。2年生が、8つのおもちゃグループに分かれて、1年生に遊び方を教えて、楽しんでもらっていました。



始まる前の2年生の少し緊張した表情から、「優しく、わかりやすく教えないと・・・」

と言う思いが伝わってきました。教室を訪れた1年生もお兄さんやお姉さんに囲まれ、硬い表情になっていましたが、一緒に活動するうちに、お互いが笑顔になってきました。1年生を気遣いながら2年生が遊び方を伝えている様子から、上級生の頼もしさを感じました。今回の交流から、学年を超えた友達の輪が広がることを期待しています。

